

シニアコース2・3年生

◆クラブ学習(前期) ※シニアコース2・3年生 必修講座です。

㊦-1 歌うってステキ

一般募集 30名

主題 誰でも好きなメロディーがあるはず……。歌は心も体も元気にしてくれます。また、言葉の美しさ、詩の美しさも教えてくれます。今まで好きだったあのメロディーがもっと好きになることでしょう。

講義内容:日本の歌、ドイツの歌。簡単な発声、体操。楽譜の読み方。

※各回の内容は進行の目安です。進行に多少の変更がある場合があります。

回数	日程	講義内容
第1回	5/12 (火)	唱歌、童謡などを中心に日本の歌を歌ってみる①
第2回	5/19 (火)	唱歌、童謡などを中心に日本の歌を歌ってみる②
第3回	5/26 (火)	唱歌、童謡などを中心に日本の歌を歌ってみる③
第4回	6/ 2 (火)	単旋律だけではなく簡単な合唱をしてみる①
第5回	6/ 9 (火)	単旋律だけではなく簡単な合唱をしてみる②
第6回	6/16 (火)	単旋律だけではなく簡単な合唱をしてみる③
第7回	6/23 (火)	ドイツ語の歌を歌ってみる①
第8回	6/30 (火)	ドイツ語の歌を歌ってみる②
第9回	7/ 7 (火)	ドイツ語の歌を歌ってみる③
第10回	7/21 (火)	いままでやった曲を歌ってみる

講座番号 ㊦-1

時間:午後2時~4時
 場所:築地社会教育会館
 回数:10回
 受講料:2,000円
 定員:50名

講師紹介

高橋 祐樹(たかはし ゆうき)

声楽家。東京芸術大学大学院修士課程オペラ科修了。第35回ドヴォルザーク国際声楽コンクール歌曲部門第1位、ドヴォルザーク大賞受賞。国内外で多数のコンサートに出演している。

㊦-2 はじめてのデジカメ

一般募集 5名

主題 デジタルカメラ(コンパクトでも一眼レフでもOK)をお持ちで、これからデジタルカメラを楽しみたい方のために、難しい用語や仕様を解説し、撮影のポイント等分かりやすく指導します。撮影会もありますので、その機会に今まで気に留めていなかった光景や風景に出会い感動することもあるでしょう。そういう出会いやカメラ技術の向上を手助けいたします。作品は、区民文化祭作品展にも出品します。

持ち物 デジタルカメラと取扱い説明書

※各回の内容は進行の目安です。進行に多少の変更がある場合があります。

回数	日程	講義内容
第1回	5/12 (火)	デジタルカメラの基礎
第2回	5/19 (火)	屋外での撮影会
第3回	5/26 (火)	作品選評
第4回	6/ 2 (火)	キャノンデモンストレーション
第5回	6/ 9 (火)	屋外での撮影会
第6回	6/16 (火)	作品選評
第7回	6/23 (火)	人物 スナップポートレート(顔写真を撮ります)
第8回	6/30 (火)	夜景の撮り方
第9回	7/ 7 (火)	作品制作
第10回	7/14 (火)	まとめ

講座番号 ㊦-2

時間:午後2時~4時
 場所:築地社会教育会館ほか
 回数:10回
 受講料:2,000円
 定員:20名

講師紹介

木村 佳代子(きむら かよこ)

写真家。(社)日本写真家協会会員、あじさい会会員。日本大学芸術学部写真学科卒業。写真集「前橋正二氏 竹細工」、写真集「女という生き方」PIE BOOKS社より発刊、2009年度キャノンフォトサークル入門編ウェブマスター。

㊦-3 いきいき健康づくり体操

一般募集 10名

主題 「楽しく正しく健康に」をモットーに皆で楽しくトレーニングをします。軽スポーツで正しくルールをおぼえ、頭もリフレッシュ。楽しい仲間と一緒に心地よい汗をかき、心身ともに健康づくりをしましょう。タオルやボールなどを使った体操を取り入れトレーニングをします。

持ち物 運動できる室内シューズ

講座番号 ㊦-3

時間：午後2時～4時
場所：築地社会教育会館
回数：10回
受講料：2,000円
定員：30名

回数	日程	講義内容
第1回	5/19 (火)	楽しく健康づくりの話、体力アップのための測定
第2回	5/26 (火)	健康づくりのための体操 軽スポーツで体と頭をリフレッシュ ・みんなの体操 ・軽スポーツ（ペタンク、ディスコン、バグーなど） ・音楽と用具を使ってトレーニング
第3回	6/ 2 (火)	
第4回	6/ 9 (火)	
第5回	6/16 (火)	
第6回	6/23 (火)	
第7回	6/30 (火)	
第8回	7/ 7 (火)	
第9回	7/14 (火)	
第10回	7/21 (火)	運動による体力アップの効果を見る

講師紹介

百瀬 修至 (ももせ しゅうじ) ほか

中央区スポーツ推進委員。区民のみなさんが生涯にわたって親しめるスポーツとの出会いをコーディネートしているスポーツ推進委員が、各講師の専門をいかして指導します。

㊦-4 古典を読む

一般募集 15名

主題 江戸時代後半、土地としても時代としても、もっとも”江戸”らしい文人がいました。大田南畝は、蜀山人、四方赤良などの名前も使い、狂詩、狂歌、黄表紙、洒落本といわゆる軟文学、つまり、道徳や政治とは関係のない、読んで笑えてお洒落な文学を数多く手がけました。その一方で、寛政の改革で家柄に関係なく優秀な人材を幕府の要職に就けるといふ登用試験が行われると主席で合格し、高級官僚に抜擢されるという頭脳の持ち主でした。文学者という枠に収まらない人だった点は、彼を文壇に紹介した平賀源内とよく似ています。江戸の通・粋を体現した人だったともいえます。この南畝の文学作品をいくつか取り上げ、江戸のお洒落な文学についてお話ししたいと思います。

※各回のプログラムは進行の目安です。進行に多少の変更があります。特に内容は進行によって移動します。

回数	日程	講義内容
第1回	5/15 (金)	南畝作品のジャンルの解説
第2回	5/22 (金)	『平家物語』のパロディ『源平惣勘定』を読む
第3回	5/29 (金)	『源平惣勘定』の清盛像は？
第4回	6/ 5 (金)	『源平惣勘定』の江戸時代らしいところ
第5回	6/12 (金)	『甲斐新話』を読む
第6回	6/19 (金)	場末の遊女と客のやりとりを読む
第7回	6/26 (金)	南畝の描写力とパロディ精神を見る
第8回	7/ 3 (金)	狂歌を読む
第9回	7/10 (金)	『万載狂歌集』から南畝と仲間の狂歌を選ぶ
第10回	7/17 (金)	南畝の狂歌はどのように受け継がれたか

講座番号 ㊦-4

時間：午後2時～4時
場所：築地社会教育会館
回数：10回
受講料：2,000円
定員：30名

講師紹介

内田 保廣 (うちだ やすひろ)

共立女子大学教授。1946年日本橋室町生まれ。幼稚園は区立常盤幼稚園。慶應義塾大学に進学し、大学院を卒業後、品川区にあった国文学研究資料館に就職、その後千代田区の共立女子大学に転じ現在に至る。

次のページにもクラブ学習のご案内があります

㊦-5 篆刻入門

一般募集 10名

主 題 石のはんこを自分で作ってみましょう。初歩から始めます。絵手紙、書道、年賀状などに押すとおしゃれですね。作品は、区民文化祭作品展にも出品します。

持ち物 印刀、印泥、新聞紙、ノート、ボールペン、鉛筆、雑巾、歯ブラシ、手鏡

※道具(印刀、印泥)をお持ちでない方は、別途1,300円で購入できます。

※講座の進捗状況により、各回の内容が変更となる場合があります。

講座番号 ㊦-5

時 間：午後2時～4時

会 場：築地社会教育会館

回 数：10回

受講料：2,000円

教材費：3,000円 (石代ほか)

保険料：500円程度

定 員：20名

講 師 紹 介

雨人 加藤 俊輔

(うじん かとう しゅんすけ)

篆刻家。雅号 雨人。丁亥印社所属。かまくら篆助店主。首都師範大学 高恵敏(阿敏)老師に師事。

回数	日 程	講 義 内 容
第1回	5/22 (金)	篆刻の説明 試し彫り
第2回	5/29 (金)	道具の説明 印製作①
第3回	6/ 5 (金)	道具の説明 印製作②
第4回	6/12 (金)	印製作③
第5回	6/19 (金)	篆書を書いてみよう 印製作④
第6回	6/26 (金)	印製作⑤
第7回	7/ 3 (金)	印製作⑥
第8回	7/10 (金)	印製作⑦
第9回	7/17 (金)	最終目標、彫りたい文字を彫ろう
第10回	7/24 (金)	袴(印のキャップ) 作り

